

道内
初接触式レーザー蒸散術「CVP」導入
リハビリ提供でQOL向上へ

医療法人仁検査 仁検査病院 理事長

丸 晋太郎氏



〈まる しんたろう〉
1977年11月2日生まれ、日
年。札幌市出身、41歳。獨
協医科大学医学部卒。北
海道大学大学院医学研究
科修。帯広厚生病院(泌尿
器科医長)、市立札幌病院
(泌尿器科副医長)などを
経て、2016年4月に医療
法人仁検査仁検査病院の
理事長に就任。日本泌尿
器科学会専門医・指導医。
日本泌尿器腹腔鏡技術
認定医。医学博士。

Front
Runner

尿路結石や前立腺肥大症などす
べての泌尿器科疾患の診断・治療
を行う。

前立腺肥大症の治療では、最新
の内視鏡手術「CVP」を18年2
月に道内で初めて導入した。これ
は光ファイバーを腫大した前立腺
組織(腺腫)に接触させ、レーザ
ー照射で腺腫を一瞬で蒸散させる
手術(保険適応)。

「手術の際、出血がほとんどなく、
抗血栓療法中の心臓病や脳疾患の
患者さんでも抗血栓薬を休止しな
いで手術が可能になるので、非常
に喜ばれています」

18年4月には泌尿器科の単科病
院では道内初となるリハビリテー
ションの提供も開始。

「最新の低侵襲治療を提供しなが
ら、リハビリにも努めることで高
齢者の生活の質を高められれば」